



ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 令和7年度 前学期

申込期間 令和7年3月21日(金)～4月18日(金)

社会人 公開授業 受講生募集

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では
大学の授業を社会人の方や高校生の方に公開
し、対面授業やインターネットを利用した自宅で
受講できる授業を開講しています

●対面授業

講師との対面授業であり、大学生等と同じ
教室での受講となります
なお、募集の定員を超える場合は先着順と
なります

●オンデマンド型遠隔授業

インターネットに接続したパソコンで
ご都合の良い時間に受講できます
配信期間は授業により異なります

申込方法

ホームページの申込フォーム



受講料

1科目につき 社会人： **5,000円**

コンソ加盟教育機関教職員・高校生： **無料**
(一部の科目は中学生も受講可能【無料】)

Open lectures

岐阜大学 科目

P2-5

1. 言語学(北欧のことばと地域の方言)	月曜日/3時限
2. 化学入門(日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ)	月曜日/2時限
3. 教養の環境学(里山と水辺の環境学)	火曜日/2時限
4. 教養の宇宙地球科学(ESD入門)	火曜日/3時限
5. 現代医学(現代医療の最前線)	水曜日/1時限
6. 古今のものづくり	月曜日/3時限
7. まちづくりリーダー入門	火曜日/4時限
8. フューチャーセンター入門	月曜日/5時限
9. 岐阜の自然(地質・活断層と水環境)	火曜日/4時限
10. パターン認識	月曜日/2時限
11. 計測工学	木曜日/2時限
12. 生産システム学	火曜日/2時限
13. 知能機械工学演習	木曜日/2・3時限
14. 航空宇宙生産技術(生産管理工学)	木曜日/1時限

岐阜薬科大学 科目

P5

15. 薬用植物学	月曜日/1時限
-----------	---------

岐阜協立大学 科目

P6

16. NPOコミュニティ論	木曜日/4時限
----------------	---------

朝日大学 科目

P6-7

17. 法思想史A	月曜日/4時限
18. 地域表象論	火曜日/4時限
19. 発育発達と老化	金曜日/2時限
20. レクリエーション論	月曜日/2時限

岐阜聖徳学園大学 科目

P7-9

21. 運動学(運動方法学を含む。)	火曜日/4時限
22. 経済学概論Ⅰ(国際経済を含む。)	木曜日/2時限
23. 物理学Ⅲ	金曜日/3時限
24. American StudiesⅡ	水曜日/1時限
25. American StudiesⅢ	木曜日/3時限
26. 現代医療論	木曜日/3時限
27. 世界と日本Ⅰ	火曜日/3時限
28. マーケティング論	月曜日/2時限
29. 金融論Ⅰ	火曜日/1時限
30. 情報と社会	火曜日/3時限
31. Eコマース論Ⅰ	木曜日/2時限

岐阜聖徳学園大学短期大学部 科目

P10

32. 社会的養護B	木曜日/2時限
------------	---------

受講にあたっての諸注意

P11

手続きの流れ

P12

アクセスマップ

P13

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では、加盟する高等教育機関が提供する授業科目を社会人（一部は高校生）に公開しています。

授業科目ごとに開講日と受講方法が異なりますので、確認のうえお申込みください。

各科目の詳細は、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜のホームページをご覧ください、各大学までお問い合わせください。

なお、開講日程および講義内容等は、事情により変更される場合がありますことをご了承願います。



岐阜大学

1. 言語学（北欧のことばと地域の方言） [高校生受講可能]

科目内容	この講義では、言語一般に関する知識を習得するとともに、外国語である北欧諸語を初歩的に学び、外国語と日本語、地域の方言（主に岐阜）、自身の方言を客観的な視点で観察し、その違いや特徴を発見、理解できることを目指す。そして、外国語を知ることが、自身の母語や方言の客観的な理解につながることを学ぶ。		
担当講師	大宮 康一（地域協学センター 准教授）	初回講義日	4月14日（月）
曜日・時限	月曜日・3時限目（13:00～14:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 25番教室
注意事項	学年暦より5月8日（木）は本講義があります。		

2. 化学入門（日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ） [高校生受講可能]

科目内容	身のまわりの様々な現象も「化学」を学習することで初めて理解でき、説明に納得がいき、充実した社会生活、日常生活を送ることが出来ます。本講義では、少しでも「化学」に親しんでもらうために身近なものや事例をとりあげて、ご自身の実体験とともに整理しながら「化学」の重要性を理解していきます。どの講義も化学を専門としない文系学生でも理解できるようみ砕いて説明します。		
担当講師	瀬瀬 守（工学部 教授）	初回講義日	4月14日（月）
曜日・時限	月曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 105番教室
注意事項	教科書：『楽しく学ぶ くらしの化学 生活に生かせる化学の知識』 瀬瀬 守 著 化学同人 2021 9784759820553 ※第6刷の最新版教科書を事前にご準備ください。 学年暦より5月8日（木）は本講義があります。		

3. 教養の環境学（里山と水辺の環境学） [高校生受講可能]

科目内容	私たちにとって身近な自然である里山や水辺は、長い歴史の中で人間の干渉を受けながら形づくられてきた自然生態系です。その成り立ちと人間活動による影響、里山や水辺の社会的効用を理解することは、21世紀における人と自然のよりよい関係を構築する上での基本的なリテラシーとなります。本科目では人と自然の関わりに着目しながら、日本の身近な自然の環境について理解し、将来に引き継ぐために必要な方策について思考を深めることをねらいとします。		
担当講師	伊藤 浩二（地域協学センター 助教）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 コモンズ 1A
注意事項	学年暦より5月2日（金）は本講義があります。		

4. 教養の宇宙地球科学（ESD 入門） [高校生受講可能]

科目内容	ESDに関連する活動事例やその背景を紹介し、同時にそこで題材とされている現象が地球史においてどのような位置づけにあるのかを示す。共通の題材に対して、現代社会における持続可能性を考える視点と、地球規模の歴史としてとらえる視点を対比することで、自分自身がどのように物事を考えていくかを見直す機会としたい。		
担当講師	塚本 明日香（地域協学センター 准教授）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・3時限目（13:00～14:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 33番教室
注意事項	フィールドワークを3回実施する他、講義中にグループワークによる学生同士の意見交換も実施する。学年暦より5月2日（金）は本講義があります。		

5. 現代医学（現代医療の最前線）

科目内容	本講義では、医療現場の現状・将来を学ぶ場として現代医療の最先端について各分野の専門家がわかりやすく講義し、今後の医療の可能性とあるべき姿を展望する。講義を通じ、自らの健康状態について考え今後の生活に生かせることにも留意する。講義は各分野の先端的医療の紹介が中心であるが、現在の日本の医療を感じ取り、講義を契機に自ら必要な情報を得るなどして、医師を志す者も含めて患者こそが現代医療を担う主体であると自覚することを目指す。		
担当講師	末次 淳（医学部 准教授）ほか	初回講義日	4月16日（水）
曜日・時限	水曜日・1時限目（8:45～10:15 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 105番教室
注意事項			

6. 古今のものづくり [中学生・高校生のみ受講可能]

科目内容	本講義では、金属を軸にして日本刀のような伝統的なものづくりや現在のものづくりについて学びます。具体的には、日本刀の作刀方法を金属工学（金属の製錬、金属の物性、金属の組織制御、金属の加工方法など）の観点で学び、日本刀のように強く壊れにくい現在の鉄鋼製品などについても紹介をします。また、日本刀の文化財としての側面にも注目し、その歴史や鑑賞方法の概要についても簡単に学びます。		
担当講師	中田 隼矢（教育学部 准教授）	初回講義日	4月14日（月）
曜日・時限	月曜日・3時限目（13:00～14:30 全15回）		
受講方法	オンデマンド型遠隔授業（旧eラーニング）	講義場所	
注意事項	学年暦より5月8日（木）は本講義があります。 講義中にTV番組の録画を視聴することがありますが、この部分は動画から除いて配信をします。		

7. まちづくりリーダー入門 [高校生受講可能]

科目内容	この授業は、(1)社会的課題解決に挑戦する先駆者、(2)まちづくりを支援する専門家、(3)地域社会に貢献する起業家等をまちづくりリーダーのロールモデルとし、地域社会で活躍するゲスト講師の講話から、その行動や想いを理解する。また、希望者は週末や水曜日午後を利用して、ゲスト講師が活動する地域に出掛け、まち歩きや活動などを行う。		
担当講師	高木 朗義（社会システム経営学環 教授）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・4時限目（14:45～16:15 全15回）		
受講方法	対面授業 または オンデマンド型遠隔授業（旧eラーニング）	講義場所	全学共通教育講義棟 102番教室
注意事項	学年暦より5月2日（金）は本講義があります。		

8. フューチャーセンター入門 [高校生受講可能]			
科目内容	フューチャーセンターとは、多様な人たちが集まり複雑化したテーマ（課題）について、未来志向・未来の価値の創造といった視点から議論する対話の場のことを指す。座学とグループワークを軸とし、基本的な知識や手法、基礎的な素養を習得して、地域の人たちとの対話の場を実践する。（グループでフューチャーセンターの企画立案から実施までを2回行う）		
担当講師	益川 浩一（地域協学センター 教授）ほか	初回講義日	4月14日（月）
曜日・時限	月曜日・5時限目（16:30～18:00 全16回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 IC教室
注意事項	講義内容（実践）によっては学外で行うことがある。 実践・演習の実施状況に応じて変則的に開講することもあるので、授業参加後に先生に確認してください。 学年暦より5月8日（木）は本講義があります。		

9. 岐阜の自然（地質・活断層と水環境）			
科目内容	岐阜県には、日本の縮図と呼ぶべき地質や活断層、水環境がある。 豊かな自然について理解を深めるとともに、ふだんは意識をすることの少ない地質や活断層、水環境について知ることにより私たちの身近に潜んでいる問題点を学ぶことが、本授業のねらいである。		
担当講師	大谷 具幸（工学部 教授） 神谷 浩二（工学部 教授） 吉村 英人（工学部 助教）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・4時限目（14:45～16:15 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 104番教室
注意事項	学年暦より5月2日（金）は本講義があります。 講義は全11回であり、残りは博物館実習を行う。講義で紹介する博物館の中から1ヶ所を選んで、見学を行い、レポートを作成する。なお、見学する経費と保険は自己負担。		

10. パターン認識			
科目内容	本講義では、パターン認識の基礎理論の習得、さらには最新の深層学習の理論と応用事例について学びます。 人間の脳ではパターンの特徴化と、認識・理解に知能がついやされています。本講義では、このような人間の知的な処理をコンピューターで実現するためのパターン認識技術を、実例を通じて学びます。		
担当講師	加藤 邦人（工学部 教授）	初回講義日	4月14日（月）
曜日・時限	月曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 201教室
注意事項	学年暦より5月8日（木）は本講義があります。		

11. 計測工学			
科目内容	計測とは、何らかの目的をもって事物を量的に捉え、その結果を目的のために利用することであり、工学技術の発展において重要な役割を担っています。 本講義では、単位と標準、誤差、各物理量の測定原理、計測データ処理や計測器の基礎を習得します。		
担当講師	古屋 耕平（工学部 准教授） 上木 諭（工学部 准教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 102教室
注意事項	教科書を事前にご準備ください 【計測システム工学の基礎 第4版 松田康広、西原主計著 森北出版、ISBN 978-4-627-66444-9】		

12. 生産システム学

科目内容	生産技術と生産管理についての技術紹介。特に工場や工作機械の自動化、カンバン生産などについて講義します。モノづくり企業に入ってからしか見聞きしない生産技術の内容を、本講義でマスターすることで、生産技術に関するソフトとハードの両技術を獲得することを目標とします。		
担当講師	山本 秀彦（名誉教授）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・2時限目（10:30～12:00 全16回）		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 106教室
注意事項	教科書を事前にご準備ください【共立出版「生産技術と知能化」 著者 山本秀彦 ISBN：978-4-320-08177-2】学年暦より5月2日（金）は本講義があります。		

13. 知能機械工学演習

科目内容	高度で複雑な動きをする機械製品にはマイクロコンピュータが搭載されている。本演習では、実際にワンチップマイコンボードを利用し、簡単なロボットを製作する。その過程でマイコンボードによる使用方法、プログラミング、モータ・センサー・機械部品の利用方法などを実践的に学習する。演習最後の発表会・競技会では、プレゼン技能、資料作成能力、表現力などを養う機会を提供する。		
担当講師	伊藤 聡（工学部 教授）	初回講義日	①4月10日（木） ②6月5日（木）
曜日・時限	木曜日・2・3時限目（10:30～14:30 全16回）		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部C棟4階 C419教室
注意事項	2時限連続で開講します。（演習の進捗状況により延長もあり）、第13、14回は第11、12回に連続して18時まで実施します。 受講希望の場合は、申込み時に知能機械工学演習①（4月から5月）または知能機械工学演習②（6月から7月）のどちらかを選択してください。 パソコンの操作と初歩的なプログラミングはできること。 随時資料を配布します。		

14. 航空宇宙生産技術（生産管理工学）

科目内容	生産管理は製造業やサービス業に現れる意思決定や効率的な運用法や管理技法に関する考え方や実践活動である。本講義では生産・製造活動に焦点を当て、生産業務に関する最適な設計・運用・管理の技術、および、その意思決定に必要な技法や方法論を論理的かつ数理的な視点から説明する。また、近年のICTやIoTによる適用例や問題解決の方策について説明する。		
担当講師	荒川 雅裕（工学部 非常勤講師 / 名古屋工業大学大学院 教授） コーディネーター：伊藤 和晃（工学部 教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・1時限目（8:45～10:15 全15回）		
受講方法	オンデマンド型遠隔授業（旧eラーニング）	講義場所	【初回のみ】工学部棟 102教室
注意事項	初回（4/10）は対面開催となりオンデマンド型遠隔授業は実施されません。ガイダンスがメインとなりますので、出席は必須ではありません。		

岐阜薬科大学

自家用車による通学可。事前にメール等でご相談ください。



15. 薬用植物学

科目内容	薬物療法の出発点でもある薬用植物学を講述する。薬用植物を他の植物と区別し理解するために植物形態学と植物分類学の基礎を解説し、日本薬局方収載の薬用植物を例に、医療に利用される植物の分類、形態、生産、薬効などについて述べる。さらに民間薬・漢方薬などの代替医療についても解説する。また、薬用植物を由来とする医薬品原料（生薬）を理解するために、基礎知識（生薬の種類、基原、成分、薬効・用途）を修得する。		
担当講師	酒井 英二（薬草園研究室 教授）	初回講義日	4月7日（月）
曜日・時限	月曜日・1時限目（9:00～10:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	三田洞キャンパス 第2講義室
注意事項	学年暦より、7月25日は金曜日ですが、月曜日の講義を実施します。 教科書：「薬用植物学：南江堂」 参考書：「新訂生薬学：南江堂」 講義の実施については、今後、変更となる可能性があります。		

16. NPOコミュニティ論

科目内容	身の回りにある生活課題の解決のため、地域では様々な実践が見られます。地域社会に関わる政策や実践例を通じて、互いに助け合いながら安心して暮らせる地域づくり・まちづくりについて学びます。この授業で所定のレポートについて合格し、別途申込みを行うと、「岐阜県コミュニティ診断士」認定試験の受験資格が得られます（申込受付9月、認定試験10～11月を予定）。		
担当講師	菊本 舞（経済学部 准教授）ほか	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・4時限目（14:40～16:10 全15回）		
受講方法	対面授業 または オンデマンド型遠隔授業（旧eラーニング）	講義場所	北方キャンパス（講義室未定）
注意事項	都合上、各回のテーマが前後する可能性があります。変更が生じる際には事前に連絡します。		

17. 法思想史A

科目内容	法思想史Aは、基礎法学の1つとして実定法を異なる角度から照らし出し、その理解を促進する役割をもつ。現代の法律や裁判例の基礎は、過去の悲惨な事件や戦争、大規模な人権侵害への反省から導かれたものでもある。本講義では、それらの歴史と法をめぐる考え方のつながりを明らかにし、現代の法を見る目をより豊かなものとするを目的とする。本講義は、西洋法思想が中心となるが、部分的に非西洋社会の伝統的な法思想にもふれる。		
担当講師	椎名 智彦（法学部 准教授）	初回講義日	4月7日（月）
曜日・時限	月曜日・4時限目（14:55～16:25 全15回）		
受講方法	対面授業（ディスカッション、ディベート、討議、ICTを活用した双方向型授業）	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6504講義室
注意事項	7月24日（木）は月曜日の15回目の授業を実施します。 テキスト：中山竜一・浅野有紀・松島裕一・近藤圭介『法思想史』（有斐閣 2019） ISBN：978-4-641-22133-8		

18. 地域表象論

科目内容	本講義では、“自分”と“自分の地域”の関わりを解き明かす方法を身につけ、実際に地域表象の理解を深めていくことにより、他地域との相互尊重を行うことのできる知識と態度を涵養する。それらをもとづいて、地域資源の発掘、交流人口の増大、人口減少社会におけるコミュニティの持続など、現代的な地域経営の問題に対応するための基礎的な議論を行う。		
担当講師	畦地 真太郎（経営学部 教授）	初回講義日	4月8日（火）
曜日・時限	火曜日・4時限目（14:55～16:25 全15回）		
受講方法	対面授業（グループワーク、ペアワーク、ディスカッション、ディベート、ICTを活用した双方向型授業等により授業を行う）	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 513講義室
注意事項	第1回授業に必ず参加のうえ、授業進行や成績評価などについて、担当教員の指導を受けること。 7月25日（金）は月曜日の15回目の授業を実施します。		

19. 発育発達と老化

科目内容	生まれてから成長するまでの期間は発達成長するというプラスの要素、また成長期以後死に至るまでの期間は身体全ての臓器において機能が低下や減退をするというマイナスの要素として示される。人のエイジングを正しく理解し、健全な発達成長と老化について理解できるようにする。本講義では、体育・スポーツの指導者という観点から誕生から成長期、さらに高齢期に到るまでのライフステージに沿って学修する		
担当講師	竹島 伸生（保健医療学部 教授）	初回講義日	4月11日（金）
曜日・時限	金曜日・2時限目（10:45～12:15 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 514講義室
注意事項	履修者は将来子供や高齢者など幅広い層の人たちに運動指導などを行いたいと考えている人に受講して欲しい内容となっている。 テキスト：ナッパ「ウエルビクス運動のすすめ」（竹島伸生編著、2017）ISBN：978-4-905168-51-5		

20. レクリエーション論

科目内容	本講義はレクリエーション活動とその提供・支援に関して学修することを主目的とする。本科目は講義を中心として展開されるが、双方向での議論や考察を意識した形での学習活動を目指す。レクリエーションについての知識を持ち、実践者に対して最適なレクリエーション活動を提供し支援できる基礎的能力を養うことを目標とする。		
担当講師	築瀬 歩（保健医療学部 教授）	初回講義日	4月7日（月）
曜日・時限	月曜日・2時限目（10:45～12:15 全15回）		
受講方法	対面授業（アクティブラーニング・ICT活用あり） なお、状況によっては対面と配信のハイブリッド方式で行う場合もある。	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 514講義室
注意事項	7月24日（木）は月曜日の15回目の授業を実施します。 テキスト：講義の中で指示する。		

岐阜聖徳学園大学

初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。
自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。
駐車場許可証を発行いたします。



21. 運動学（運動方法学を含む。）

科目内容	運動学の授業では、スポーツ・運動の指導現場に役立つ統合的な知識、理論、方法を学ぶ。授業の進め方としては、まず、動きの捉え方の観点の違いの確認や、人間の運動を動物や器械の運動と対比させる中で、学問分野のねらいに迫る。次に、運動の構造、発生、伝承という観点について、グループワークや発表、講義を通して指導方法論を学ぶ。最後に、身近な運動場面を取り上げ、その指導方法や助言方法について考え、発表する。		
担当講師	熊谷 慎太郎（教育学部 専任講師）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・4時限目（14:50～16:20 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館 7204講義室
注意事項	5月6日（火）はみどりの日の振替休日ですが、学年暦により、講義が実施されます。		

22. 経済学概論Ⅰ（国際経済を含む。）

科目内容	現代社会について経済はどのように機能しているかについて、経済学の入門レベルから入ります。とくにミクロ経済学の視角を多種多様な経済主体の眼を通して考えます。典型的には消費者の視点、および企業者の視点、および政府の視点などを順次考察します。なお授業の導入部において、内外の経済に関する時事問題について、および話題を集めている書籍について紹介と解説をするように心がけます。		
担当講師	宮川 典之（教育学部 教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・2時限目（10:40～12:10 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館 7106講義室
注意事項	学年暦により、5月1日（木）は休講日となり、本講義は行いません。		

23. 物理学Ⅲ

科目内容	自然に対して興味や関心を高め、自然の事物や現象に対して物理学的に探求する能力と態度を養います。小中高等学校学習指導要領に準じた内容のうち、特に力学・量子論などが関連する現象についての概念や原理、法則を理解し、さらにそれらを系統的に理解し科学的自然観を育成することを目指します。		
担当講師	梶山 裕二（教育学部 准教授）	初回講義日	4月11日（金）
曜日・時限	金曜日・3時限目（13:10～14:40 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館 7307講義室
注意事項	学年暦により、5月2日（金）は休講日となり、本講義は行いません。		

24. American Studies II

科目内容	We learn about the history, culture, and current issues of the USA and the Americas, focusing on its founding laws and peoples. We also look at popular stories, poems, songs, movies, news, and advertising, to get a deeper understanding of life in the USA and the Americas. Students give oral summaries of their readings in class, respond to others ideas in group/class discussions, and practise thinking critically.		
担当講師	トンプソン アラン（人文学部 教授）	初回講義日	4月9日（水）
曜日・時限	水曜日・1時限目（9:00～10:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館 6201 講義室
注意事項	この講義はCEFR BIレベルの英語力が必要です。このレベルに達していない場合は、英語レベルを上げてから受講することをお勧めします。 学年暦により、4月30日（水）は休講日となり、本講義は行いません。		

25. American Studies III

科目内容	We learn about the history, culture, and current issues of the USA and the Americas, focusing specifically on the ideals of equality and the 'American dream'. We also look at popular stories, poems, songs, movies, news, and also read excerpts from important texts in American literature and theatre, to get a deeper understanding of life in the USA and the Americas. Students give oral summaries of their readings in class, respond to others ideas in group/class discussions, and practise thinking critically.		
担当講師	トンプソン アラン（人文学部 教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・3時限目（13:00～14:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館 6201 講義室
注意事項	この講義はCEFR BIレベルの英語力が必要です。このレベルに達していない場合は、英語レベルを上げてから受講することをお勧めします。 学年暦により、5月1日（木）は休講日となり、本講義は行いません。		

26. 現代医療論

科目内容	医学の発達の歴史と医療技術の変遷、社会における医療の役割など、現代医療をめぐる様々なテーマに沿って基本的な知識を学習する。医療政策、医療経済、医療者の職業倫理、患者の権利（自己決定権をめぐる諸問題）、生や死をめぐる倫理問題、先端医療における倫理問題などの学習を通して医療職としての役割と自身のあるべき姿について考える。		
担当講師	中塚 晶博（看護学部 教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・3時限目（13:10～14:40 全8回）		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 9号館 9101 講義室
注意事項	学年暦により、5月1日（木）は休講日となり、本講義は行いません。		

27. 世界と日本 I

科目内容	この授業は物事が複雑に絡み合いながら進展するグローバル社会の中で、文化交流という観点から世界と日本の関係を歴史的に検討する。異文化を理解する上で、日本は他者をどのように理解してきたか、また世界の国々は日本をどのように見ていたのか考えていきたい。受講生には現状がどうなっているのか自ら調べてグループ・ディスカッションを行い、発表する機会も与えることで理解を深めていってもらいたい。		
担当講師	武井 寛（人文学部 教授）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・3時限目（13:10～14:40 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	講義室未定
注意事項	学年暦により、4月29日（火）、5月6日（火）は祝日ですが、授業を実施します。		

28. マーケティング論

科目内容	マーケティングは様々な行為者の総意であり、企業においては全社的に取り組むべきものである。本講義では、ミドルマネジメント、トップマネジメントの両レベルでのマーケティングを明らかにします。また、近年、注目されているプロセスとしてのサービス概念の観点から、価値共創マーケティングについても言及し、企業と顧客との価値共創についても述べます。		
担当講師	村松 潤一（経済情報学部 教授）	初回講義日	4月14日（月）
曜日・時限	月曜日・2時限目（10:40～12:10 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号1階 310講義室
注意事項	この講義はテキストが必要です。（4月に学内で購入することができます） 書名：『コーポレート・マーケティング―市場創造と企業システムの構築』、著者：村松潤一、出版社：同文館出版、ISBN：978-4-495-64252-5 7月21日は祝日ですが学年暦により月曜日の講義が実施されます。		

29. 金融論Ⅰ

科目内容	金融の基礎、銀行の機能、地域金融の理論、フィンテックや地域金融の諸問題について学びます。		
担当講師	加納 正二（経済情報学部 教授）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・1時限目（9:00～10:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館1階 310講義室
注意事項	この講義はテキストが必要です。（4月に学内で購入することができます） 書名：『地域密着型金融の限界とフィンテック』、著者：加納正二、出版社：三恵社、ISBN：978-4-86487-984-2 4月29日は祝日ですが学年暦により火曜日の講義が実施されます。		

30. 情報と社会

科目内容	前半の第1回から第8回（担当：高橋）は、情報と社会のかかわりやその歴史、現代社会の発展に大きく貢献した情報技術の中から代表的なものをいくつか解説し、データ駆動型社会、AIと社会について概説します。後半の第9回から第15回（担当：難波田）は、企業に対するデジタル経営・DXの推進を支援する財団の職員が講師として、実際の事例から、ITによる社会と企業の変革、これからの社会と企業経営に関して、講義を行います。		
担当講師	高橋 友和（経済情報学部 教授） 難波田 隆雄（経済情報学部 非常勤講師）	初回講義日	4月15日（火）
曜日・時限	火曜日・3時限目（13:10～14:40 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館1階 310講義室
注意事項	4月29日、5月6日は祝日ですが学年暦により火曜日の講義が実施されます。		

31. Eコマース論Ⅰ

科目内容	本講義は電子商取引の仕組みや現状、そのメリットや問題点などをテーマとしたものである。IT活用によるデータ交換と情報共有の進展と問題点をEDI、CALESなどを通して学び、さらにeビジネスにおける諸主体間の関係性の特質や問題点をSCM（ロジスティクス）、CRMなどを通して学びます。		
担当講師	河野 公洋（経済情報学部 教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・2時限目（10:40～12:10 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館5階 350講義室
注意事項	学年暦により、5月1日（木）は休講日となるため、本講義は行いません。		

初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。
自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。
駐車場許可証を発行いたします。



32. 社会的養護 B

科目内容	児童福祉施設等の事例をもとに、ジェノグラムやエコマップ作成の基本を学びます。また、事例検討のなかで支援の基本となるポイントをおさえ、様々な援助技術の活用について考えていきます。さらに自立支援計画（もしくはアセスメントシート）を策定していき、グループディスカッション等を通して子どもの最善の利益について考えていきます。		
担当講師	藤田 哲也（幼児教育学科 准教授）	初回講義日	4月10日（木）
曜日・時限	木曜日・2時限目（10:40～12:10 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 2号館4階 245講義室
注意事項	この講義はテキストが必要です。（4月に学内で購入することができます） 書名：みらい×子どもの福祉ブックス、著者：社会的養護Ⅱ【第2版】喜多一憲・堀場純矢、 出版社：みらい、ISBN：9784860156084 学年暦により、5月1日（木）は休講日となるため、本講義は行いません。 実習等により開催日が変更になる可能性があります。休・補講（対面・非対面：オンデマンド課題）となる場合は連絡いたします。		

【受講にあたっての諸注意】



☆ 受講について

- ・注意事項にテキストの記載のある科目は、事前にご準備願います。
- ・受講方法は、授業が始まってからは受講生の都合での変更を基本的にお断りしております。ご承知願います。
- ・社会人公開授業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑応答には応じかねる場合がございます。また、受講にあたっては、担当教員の指示に従っていただき、正規学生の学習の妨げにならないようにご配慮ください。
- ・各学校の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない行為等を行った場合には受講を停止することがあります。受講を停止された場合であっても、既に納入された受講料は返還できませんのでご承知願います。

[受講に際しての禁止事項]

1. オンデマンド型遠隔授業を受ける際にお伝えする「ID」と「パスワード」は、他人に絶対に漏らさないようにしてください。
2. 授業で教員に提供された資料や動画などは、著作権の関係で受講生にのみ公開されています。授業資料や動画などを、ご自身以外の第三者に見せたり、インターネット上（SNSやメール等）へ転載・転送することは絶対に行わないでください。
3. 授業の様子を担当教員・出席者の許可なく写真などで記録し、インターネット上（SNSやメール等）で公開することは絶対に行わないでください。

☆ 授業について

- ・授業は、週1回の計15回を基本としていますが、科目によって回数が異なる場合があります。また、教務上の事情等により授業回数や内容、形式に変更が生じる可能性があります。
- ・担当教員の都合により、休講や補講を行う場合があります。緊急の場合はできる限り電話等によりご連絡をいたしますが、行き届かない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・社会人公開授業は単位認定を行いませんので、原則としてレポートの提出やテストを受ける必要はありませんが、提出や受験を希望する場合は担当教員とご相談ください。
- ・単位認定を希望される方は、各学校の「科目等履修生」制度をご利用ください。

☆ その他

- ・駐車スペースに限りがある学校もございますので、可能な限り公共の交通機関等をご利用ください。なお、構内で事故や盗難が起きた場合、責任を負いかねますのでご了承ください。

☆ 個人情報の取り扱いについて

社会人公開授業申し込み等で取得した個人情報については、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、社会人公開授業の運営及びネットワーク大学コンソーシアム岐阜からのイベント情報の送付以外の目的には使用いたしません。

Flow of a procedure

－手続きの流れ－



Access



岐阜大学
〒501-1193
岐阜市柳戸1番1
TEL:058-230-1111(代)



岐阜薬科大学(三田洞キャンパス)
〒502-8585
岐阜市三田洞東5丁目6-1
TEL:058-230-8100(代)



岐阜協立大学
〒503-8550
大垣市北方町5-50
TEL:0584-77-3511(代)



朝日大学
〒501-0296
瑞穂市穂積1851
TEL:058-329-1111(代)



岐阜聖徳学園大学
〒501-6194
岐阜市柳津町高桑西1-1
TEL:058-279-0804(代)



岐阜聖徳学園大学短期大学部
〒500-8288
岐阜市中鶯1-38
TEL:058-278-0711(代)

Contact

問合先

岐阜大学
教学企画課
058-293-2135

岐阜薬科大学
教務厚生課
058-237-3931

岐阜協立大学
教務課
0584-77-3516

朝日大学
学事二課
058-329-1122

岐阜聖徳学園大学
羽島教務課
058-279-3493

岐阜聖徳学園大学短期大学部
岐阜教務課
058-278-0731

加盟機関一覧

岐阜大学
岐阜県立看護大学
岐阜薬科大学
岐阜協立大学
岐阜女子大学
朝日大学
岐阜聖徳学園大学

東海学院大学
中京学院大学
中部学院大学
岐阜医療科学大学
岐阜保健大学
岐阜市立女子短期大学
岐阜聖徳学園大学短期大学部

東海学院大学短期大学部
中部学院大学短期大学部
大垣女子短期大学
中日本自動車短期大学
高山自動車短期大学
平成医療短期大学
中京学院大学短期大学部

岐阜工業高等専門学校
情報科学芸術大学院大学
放送大学岐阜学習センター
岐阜県立森林文化アカデミー